

企業家研究フォーラム 2016 年度会務報告

● 2016 年度研究活動

年次大会

2016 年 7 月 16 日, 17 日 延べ 185 人
於 大阪大学中之島センター

7 月 16 日

1. 自由論題報告 (11 組) (順不同)

「日本電気機械工業史における「中堅企業」の
措定：明治期～戦間期」大阪大学 (院) 滝理
佳氏

「陶磁器産地の組織間協働と企業家活動：有田
焼産地の事例を中心として」上智大学 山田
幸三氏

「日本における機械捺染業の勃興：京都綿子
社に着目して」大阪大学 (院) 亀井大樹氏

「ファミリービジネス (同族企業) の長期存続
を対象とした分析枠組みの構築」大阪市立大
学 (院) 辺見佳奈子氏

「技術人材の技能と育成：ソフトウェア生産領
域の考察」神戸大学 門脇一彦氏

「日本のシステム開発企業のグローバル化の現
状と今後の発展」大阪経済法科大学 呉原賢
愛氏

「クラウドファンディングの現状と課題：期待
と実態の差異」関西学院大学 亀田祥之氏

「マスコミで賞賛された経営者が犯す過ち：東
芝とシャープを事例にして」岡山商科大学
長田貴仁氏

「渡島地域の水産加工企業の現状と対応方向：
アンケート調査から」北海道教育大学 孔麗
氏

「地域企業の圧倒的シェア獲得のメカニズム：
中澤氏家業の事例分析」高知工科大学 石
谷康人氏

「中山間地の一共同店舗が形成する地域貢献型
モデル」大阪大学 (院) 坂根直樹氏

7 月 17 日

1. 自由論題報告 (6 組) (順不同)

「「ママ起業」の実態と起業支援策のあり方」専
修大学 鹿住倫世氏

「企業家のコミットメントと産学連携の成果：2
つの政策の比較分析」一橋大学 岡室博之氏

「バイオクラスターはイノベーションをどのよ
うに創出するのか：神戸医療産業都市の事例
分析」神戸大学 (院) 三浦大介氏

「渋沢敬三の社会経済思想：実業史博物館構想
に見る経営史アプローチ」文京学院大学 島
田昌和氏

「文人実業家・高橋義雄：商業振興から『水戸
學』執筆まで」常磐大学 村山元理氏

「実業家交流とフィランソロピー：渡米実業団
(1909 年) を中心として」(公財) 渋沢栄一
記念財団 木村昌人氏

2. 共通論題報告

テーマ 「アントレプレナーシップの定量的
な把握と分析」

問題提起 一橋大学 岡室博之氏

報告 経済産業研究所 松田尚子氏
東洋大学 土屋隆一氏

武蔵大学 高橋德行

文教大学 鈴木正明氏

討 論 中小企業庁調査室長 伊奈友子氏,
フューチャーベンチャーキャピタル
(株) 社長 松本直人氏

パネルディスカッション 同上各氏

司 会 大阪経済大学 江島由裕氏

冬季部会大会（経営史学会関東部会と共催）

2016年12月4日 35人

於 一橋大学一橋講堂

テーマ 「地方事業家の経営展開と地域社会」

報告者

「商業醸造業兼営事業家の家業意識と地域志向性：小栗三郎家の事例」大阪大学 伊藤敏雄氏

「地方事業家の多角経営と地域経済：濱口儀兵衛家の事例」慶應義塾大学 井奥成彦氏

「家業専心型事業展開と地域貢献：高梨兵左衛門家の事例」慶應義塾大学 中西聡氏

コメント 「現代日本の視点から」東京経済大学 山本聡氏

「ドイツの視点から」大阪大学 嶋澤歩氏

司会 東京大学 中村尚史氏

第6回アントレプレナーシップ・コンファレンス（日本ベンチャー学会、ファミリービジネス学会、日本中小企業学会東部部会と共催）

2017年1月22日 26人

於 法政大学市ヶ谷キャンパス

報告者

「ルーティンの明示的・遂行的側面に基づいた社内新規事業開発の分析」首都大学東京（院）谷口正一郎氏

「財政ファイナンスにおけるアントレプレナーシップの役割」尚美学園大学 中村宙正氏

「企業経営における教育事業：星一のケース」法政大学（院）安士昌一郎氏

司会兼討論者 大阪経済大学 江島由裕氏

一橋大学 岡室博之氏

東京大学 中村尚史氏

総括司会 大阪商業大学 金井一頼氏

春季研究会

2017年3月11日 23人

於 大阪企業家ミュージアム

報告者

「京都の電子部品企業4社の創業者に関する事例研究」関西学院大学聴講生 須本隆雄氏

「Platt Brothers Ltd.と豊田自動織機製作所：衰亡と発展の決定的要因」横浜国立大学 吉森賢氏

司会 大阪大学 廣田誠氏

青山学院大学 長谷川信氏

大阪企業家ミュージアムとの連携講座「講座・企業家学」

於：大阪企業家ミュージアム

6月4日（16人）「フォルクスワーゲンの排ガス不正：あるカリスマ同族経営者の盛衰」横浜国立大学 吉森賢氏

6月11日（16人）「家具と価値観の世界展開：IKEA創業者インクヴァル・カンブラードの経営」大阪府立大学 今井希氏

6月18日（12人）「イタリア・コモ地方のファッションビジネス：コモ産地の企業家ラヴァージRavasiのデザインと染色企業」近畿大学 日野真紀子氏

6月25日（16人）「スイス時計産業の復活（1985年以降）：ニコラス・G・ハイェックとジャン・クロード・ビバー（スウォッチグループ）を中心に」大阪大学 ピエール＝イヴ・ドンゼ氏

7月2日（10人）「大西洋を“逆に”渡る企業家たち：E・トムソン、C・A・コフィン、そしてG・ウェスチングハウス」関西大学 西村成弘氏

11月5日（21人）「近江兄弟社：スチュワードシップに基づく相互扶助の社会経済システムの構築を目指して」法政大学 長谷川直哉氏

11月12日（19人）「大阪機械器具卸商の企業家ネットワーク：山善の山本猛夫をはじめと

して」関西大学 上野恭裕氏

11月19日(20人)「転換期における金融業の
生き残り戦略：廣岡家・加島銀行から大同生
命への継承」東北大学 結城武延氏

11月26日(15人)「老舗の覚醒：大倉恒吉
(月桂冠)のFilling Power」同志社大学 石
川健次郎氏

12月3日(26人)「世界最古の企業 金剛組の
事業承継と組織構造：25代重則から40代正
和まで」静岡文化芸術大学 曾根秀一氏

● 2016年度顕彰事業(企業家研究フォーラム賞)

授賞作品

著書の部

『近代日本の地方事業家：萬三商店小栗家と地
域の工業化』(日本経済評論社, 2015年)

慶應義塾大学 井奥成彦氏

東京大学 石井寛治氏

北海学園大学 市川大祐氏

大阪大学 伊藤敏雄氏

青山学院大学 落合功氏

慶應義塾大学 中西聡氏

東京大学 中村尚史氏

愛知学院大学 二谷(中西)智子氏

早稲田大学 花井俊介氏

愛媛大学 山口由等氏

『大学発ベンチャーの組織化と出口戦略』(中央
経済社, 2015年)

大阪市立大学 山田仁一郎氏

論文の部 該当なし

特別賞

大阪大学名誉教授 宮本又郎氏

● 会誌の発行

会誌『企業家研究』第13号を7月20日に発刊
した。

※所属・企業役職は発表当時のもの